

日本縦断を終えて

北海道・宗谷岬から鹿児島県・佐多岬まで59日間の日本縦断が終わり、2週間が過ぎました。

森塚ご夫妻・一緒に走り歩きた皆さん・サポーターの皆さん・全国で応援してくれた皆さん、お世話になりました。ありがとうございました。

今、高揚感・気分の高まりという感情はありません。なんか、たんたんとしています。ですが、心にぼっかり穴が空いたように何かをしようとする気も起きません。

9月19日、北海道・宗谷岬に着きました。

宗谷岬に立って1年前の病気の事を思いました。本当に嬉しかったです。

ワクワクした気分でした。

「無事、今日を迎える事が出来た。」「日本縦断に絶対参加するんだ！」

その事だけを思って一年間過ごして練習してきました。

6月から8月まで月500kを目標に練習しました。

しかし、8月ごろから両足腿がだんだん怠くなるようになり、走れなくなってきました。

「本番では走れるだろう」そう思っていました。

9月20日、朝6時全員で記念写真を撮った後、1日目の豊富に向けて全員が元気に走り始めました。

天気は雨模様の強い風が吹き、私の体は風に翻弄されるまま走る事が出来ませんでした。20日以来、部分的には走る事が出来ても腿が怠く、苦しくなって走る事が出来ず歩く事が日課になりました。

一日、20kから40k歩きました。

朝晩の食事が大変でした。普通に食べる事が出来ないため、体調の良い日・悪い日、交通機関の関係で毎日歩く距離が違いました。

自分の歩きたい興味のある区間を優先して、前の晩に地図を確認しその日の行程を確認して交通機関を調べる毎日でした。

歩くだけでも毎日楽しく、わくわく気分の日本縦断でした。

北海道は交通機関が余りないので時間を確認するのが大変でした。乗り損ねると18時までに宿に到着できなくなる。

奥州街道の三戸・二戸・一戸は厳しい歩き旅でしたが旧街道が残っていて、本当に楽しかった。

関東・東海道は、体調不良で参加しませんでした。ここは以前にも何回か走り歩きた

ところでもありコースは解っていました。

山陽道・九州も楽しい歩き旅が出来ました。初めて歩くコースで地図を片手にコース間違いをしながら、厳しい道もありましたが旧道歩きを満喫しました。

かわら版・写真・記録帳を見るたびその情景が思い浮かびます。

現在、日本縦断の記録やかわら版・写真・掛かった経費等を整理してありますが延々と時間ばかりたって整理が出来ません。

日本縦断では沢山のエイドがありました。残念ながら私には北海道・九州以外それにかかわる事がなく、交流を深める機会がなくて非常に残念に思っています。

砂川の皆さん・九州の石田さん、お世話になりありがとうございました。走り旅の魅力の一つでもある、その地方の美味しい食べ物を今回は体調のため、全然食べる事が出来なかった事が非常に残念です。

鹿児島・大根占の宿で、明日で日本縦断も終わる。宿で佐多岬にどうやって行くか？ホント考えました。

前日に調べたが最終日が休日のため運休でした。昼過ぎに着くバスが無かったんです。

宿のおかみさんに聞きました。あつた、11時過ぎに佐多岬まで行くがバスが1本ありました。これに乗れば皆さんと一緒にゴール写真が撮れるかもしれない。

宿から途中まで歩きバスに乗り、運転手さんと話しながら佐多岬まで行きました。

「もう着いてだろうな～」と思って外を見ていると歩いている。

全員がアップダウンの厳しい道を歩いている姿でした。

「これなら、先に佐多岬に着ける」

佐多岬に行くトンネルをくぐり佐多岬に着いた。しかし喜びの感情がありません。

「ああ、これで日本縦断が終わった」との思いと佐多岬まで無事これたとゆう感情が交差しました。

日本縦断に参加して本当に良かった。今までの自分へのご褒美にしたい、今回は最後と思ひ参加を決意した次第ですが、自分でも良く頑張ったと思います。

いい思い出が出来ました。 感謝

千葉県八千代市 町田 正